

2018年4月7日

第14回全日本大学フットサル大会 関東大会

実施要項

1. **大会名称** 第14回全日本大学フットサル大会 関東大会
2. **主催** 一般社団法人 関東サッカー協会
3. **主管** 公益財団法人 東京都サッカー協会、一般社団法人 関東サッカー協会フットサル委員会
4. **協賛** (株)シミズオクト
5. **日程** 2018年 7月16日(月) 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
6. **参加資格**
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
 - ② 第1項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
 - ② 第1項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。但し、ピッチ上でプレー出来る選手が2名を越えてはならない。
 - (4) 都県大会を通して選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
7. **参加チーム数** 参加チームは、8チームとする。(1都7県各1チーム)
但し、出場しない都県があった場合は、昨年度の登録チーム数の多い都県から選出する。
(※①東京都 ②神奈川県 ③千葉県 の順で選出)
8. **競技規則** (1) 当該年度日本協会制定のフットサル競技規則による。
9. **大会形式**
 - (1) 8チームによるノックアウト方式により優勝・第2位・第3位チームを決定する。
 - (2) 試合時間
30分(15分ハーフ) プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル5分)
 - (3) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは敗戦したものとみなす。尚、悪天候、地震などの天変地異、または公共交通機関の不通その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由の場合を除く。
 - (5) ベンチに着席できる人数は、参加申込書により本大会に予め登録されており、試合開始前に提出のメンバー提出用紙に記載されている交代選手9名、役員3名の合計12名を上限とする。チーム役員については、事前に大会登録されている最大4名の中から3名を越えないチーム役員が試合登録され、ベンチに入ることが認められる。
 - (6) ピッチサイズは、原則として長さ40m×幅20mとする。
 - (7) 試合球は、モルテン社製フットサルボール(日本協会検定球)を使用する。
10. **組合せ** 本大会の組合せは、一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会(以下、「関東協会」とする。)において抽選により決定する。

- 11. 懲罰** (1) 本大会規律・フェアプレー委員会を設置し、日本協会「懲罰基準」に則り規律問題について処理する。
 (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
 (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- 12. 参加申込** (1) 1チームあたりの登録人数は、選手20名、役員4名を上限とする。
 (2) 都県大会からの選手変更(上限3名)がある場合には、「選手変更届」を下記宛に2018年6月21日(木)までに送付すること。その場合、前述の参加資格を満たし、かつ当大会(都県大会を含む)において他チームとして出場していないことを条件とする。
 (3) 2018年6月21日(木)までに事務諸手続き(参加申込書・大会登録票コピー等の書類提出、参加費納入)を完了しなければならない。手続き内容については、別途通知する。
 (4) 受領完了した書類記載内容(選手追加/変更、背番号、ユニフォーム等)の変更は認めない。
- 13. 参加費** 45,000円
- 14. 電子選手証** 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。
- 15. 代表者会議** 期日: 2018年7月16日(月)9時00分～
 会場: 体育館内会議室
 ※参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。
 ※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。
- 16. 用具** (1) ユニフォームについては、日本協会「ユニフォーム規程」に則る。但し、本大会においては、以下の通りとする。
 ① フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 ③ フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 ⑥ ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 (2) シューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
 (3) 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- 17. 表彰** 優勝・第2位・第3位に表彰状を授与する。
- 18. 出場権** 上位2チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。
 <開催日> : 平成30年8月24日(金)～26日(日)
 <会場> : 大阪府/岸和田市総合体育館
- 19. 傷害補償** 参加チームの責任において、出場選手は傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。
- 20. その他** (1) 大会運営・競技進行を円滑にするため、参加チームは別紙「大会参加の注意事項」を遵守しなければならない。
 (2) 本要項に定められていない事項については、関東協会において協議の上決定する。